



# 日本学術会議主催 公開講演会

主催 日本学術会議

## 「鉱物資源の持続可能性と資源問題への展望」

**参加無料**

### プログラム

- 13:00～13:10 開会挨拶  
前田 正史 (日本学術会議連携会員、東京大学 生産技術研究所 所長・教授)
- 13:10～13:40 「資源問題の課題と展望」  
西山 孝 (京都大学名誉教授・東京大学生産技術研究所 顧問研究員)
- 13:40～14:20 「資源地質と探査の課題と展望 ～ 陸上探査と深海底探査～」  
浦辺 徹郎 (日本学術会議連携会員、東京大学 大学院理学系研究科 教授)
- 14:20～15:00 「資源開発技術の課題と展望  
～採鉱技術のチャレンジ - マス・マイニング & コンパクト・マイニング～」  
山富 二郎 (日本学術会議連携会員、東京大学 大学院工学系研究科 教授)
- 15:00～15:40 「資源開発における環境対策の課題と展望 ～ 坑廃水処理の技術～」  
所 千晴 (早稲田大学 理工学術院 講師)
- 15:40～16:00 (休憩)
- 16:00～16:40 「鉱物処理技術の課題と展望  
～資源の持続的供給に向けたミネラルプロセッシングの方向性～」  
柴山 敦 (秋田大学 工学資源学部 准教授)
- 16:40～17:20 「非鉄製錬技術の課題と展望」  
中村 崇 (日本学術会議連携会員、東北大学 多元物質科学研究所 教授)
- 17:20～18:00 総合討論  
「資源問題への展望 ～我が国の資源戦略に何が必要か～」  
討論司会: 山富 二郎
- 18:00 閉会  
司会: 安達 毅 (日本学術会議連携会員、東京大学 生産技術研究所・環境安全研究センター 准教授)

### 日時

平成20年1月25日(金) 13:00～18:00

### 会場

東京大学 本郷キャンパス 理学部1号館 小柴ホール  
(東京都文京区本郷7-3-1) (下記地図)

### 後援

資源・素材学会、日本LCA学会、廃棄物学会、環境資源工学会、  
日本鉱業協会、エコマテリアル・フォーラム、  
石油天然ガス・金属鉱物資源機構、産業技術総合研究所、  
東北大学多元物質科学研究所、東京大学生産技術研究所



### 申込方法

E-mail、FAX又ははがきにて、講演会名、氏名(ふりがな)及び連絡先(E-mailアドレス、FAX番号又は電話番号)をご記入の上、公開講演会担当宛にお申し込みください。

**\* 定員(150名)となり次第、締め切りとさせていただきます。**  
締め切り以降にお申込があった方にのみ、その旨ご連絡を差し上げますので、ご了承ください。なお、定員に達しない場合は、当日も受付を行いますので、直接事務局へお問い合わせください。

### お問い合わせ先:

日本学術会議事務局企画課 公開講演会担当  
〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34  
TEL:03-3403-6295 FAX:03-3403-6224  
E-mail: sympo@scj.go.jp  
URL: http://www.scj.go.jp

**日本学術会議主催公開講演会**  
**「鉱物資源の持続可能性と資源問題への展望」**

**主催** 日本学術会議

**後援** 資源・素材学会、日本 LCA 学会、廃棄物学会、環境資源工学会、日本鉱業協会、エコマテリアル・フォーラム、石油天然ガス・金属鉱物資源機構、産業技術総合研究所、東北大学多元物質科学研究所、東京大学生産技術研究所

**日時** 平成 20 年 1 月 25 日（金） 13：00～18：00

**会場** 東京大学 本郷キャンパス 理学部 1 号館 小柴ホール  
（東京都文京区本郷 7 - 3 - 1）

**参加費** 無料

**開催趣旨**

資源の大量消費に支えられてきた現代社会は、今後も続く世界人口の増加、発展途上国の経済発展とともに、ますます膨大な量の資源を必要とするであろう。特に 2003 年から現時点まで続いている資源価格の高騰は、さまざまな産業や消費者に大きな影響を与え、安定供給に対する不安を駆り立てている。このような現代の資源問題に対して確かな見解を持つためには、中長期的視点に立ち、まず資源生産の一連のフローに沿った各分野での課題を丹念に拾い上げたうえで、資源の上流から下流に至るまでを総合的に俯瞰したパースペクティブを得ることが不可欠である。

シンポジウムでは、鉱物資源を対象にこれまで持続可能なグローバル資源利活用に係る検討分科会で議論を重ねてきた資源の利用可能性についての地球科学的・工学的展望と限界を広く一般に公開し、様々な分野からの参加者と討論することで、限界を超えるために取り組むべき科学技術開発の方向性ならびにわが国の資源戦略について討議する。

**プログラム**

- 13:00～13:10 開会挨拶  
前田 正史（日本学術会議連携会員、東京大学 生産技術研究所 所長・教授）
- 13:10～13:40 「資源問題の課題と展望」  
西山 孝（京都大学名誉教授・東京大学 生産技術研究所 顧問研究員）
- 13:40～14:20 「資源地質と探査の課題と展望 ～ 陸上探査と深海底探査 ～」  
浦辺 徹郎（日本学術会議連携会員、東京大学 大学院理学系研究科 教授）
- 14:20～15:00 「資源開発技術の課題と展望  
～ 採鉱技術のチャレンジ - マス・マイニング & コンパクト・マイニング～」  
山富 二郎（日本学術会議連携会員、東京大学 大学院工学系研究科 教授）

- 15:00～15:40 「資源開発における環境対策の課題と展望  
～坑廃水処理の技術～」  
所 千晴（早稲田大学 理工学術院 講師）  
（15:40～16:00 休憩）
- 16:00～16:40 「鉱物処理技術の課題と展望  
～資源の持続的供給に向けたミネラルプロセッシングの方向性～」  
柴山 敦（秋田大学 工学資源学部 准教授）
- 16:40～17:20 「非鉄製錬技術の課題と展望」  
中村 崇（日本学術会議連携会員、東北大学 多元物質科学研究所 教授）
- 17:20～18:00 総合討論  
「資源問題への展望 ～我が国の資源戦略に何が必要か～」  
討論司会：山富 二郎  
討論者：西山 孝、中村 崇、浦辺 徹郎、柴山 敦、所 千晴
- 18:00 閉会

司会：安達 毅（日本学術会議連携会員、東京大学 生産技術研究所・環境安全研究センター 准教授）

### 【申込方法】

E-mail、FAX 又ははがきにて、講演会名、氏名（ふりがな）及び連絡先（E-mail アドレス、FAX 番号又は電話番号）をご記入の上、公開講演会担当宛にお申し込みください。

\* 定員（150名）となり次第、締め切りとさせていただきます。締め切り以降にお申込があった方のみ、その旨ご連絡を差し上げますので、ご了承ください。なお、定員に達しない場合は、当日も受付を行いますので、直接事務局へお問い合わせください。

お問い合わせ先：

日本学術会議事務局企画課

公開講演会担当

〒106-8555 東京都港区六本木

7-22-34

TEL:03-3403-6295

FAX:03-3403-6224

E-mail : sympo@scj.go.jp

URL: <http://www.scj.go.jp>



小柴ホール アクセスマップ